



2018年で100周年

国土交通省 千曲川河川事務所

Chikumagawa River Office
Hokuriku Regional Development Bureau
Ministry of Land
Infrastructure, Transport and Tourism

【取り扱い】 本資料の発表をもって解禁

記者発表資料
平成28年5月30日

千曲川・犀川の本格的な出水期を迎え 住民避難のためのリスク情報の周知

千曲川河川事務所では、近年全国各地で頻発している激甚な浸水被害への対応を図るため、昨年5月に改正された水防法に基づき、想定最大規模降雨を対象とした浸水想定区域図等を公表しました。

浸水想定区域とは、国土交通省や県が指定した河川において、当該河川が氾濫した場合の浸水が想定される区域であり、洪水時の円滑かつ迅速な避難のため市町村が作成する洪水ハザードマップの基本情報となります。

1 今回公表された浸水想定区域図の記載事項

- ① 想定最大規模降雨により当該河川が氾濫した場合に想定される浸水深・浸水継続時間
- ② " " 家屋倒壊等想定区域（氾濫流）
- ③ " " " "（河岸侵食）
- ④ 河川整備基本方針に基づく降雨により当該河川が氾濫した場合に想定される浸水深
- ⑤ その他参考となる資料（本川・支川の浸水深を重ねた図面等）

2 想定最大規模降雨とは？

激化する水災害に対処するため、施設では守り切れない事態を想定した降雨について、「想定最大外力（洪水、内水）の設定に係る技術検討会」（座長：東京大学大学院 工学系研究科 小池俊雄教授）により技術的な検討が進められました。

想定最大規模降雨については、本検討会により日本を降雨の特性が似ている15の地域に分け、それぞれの地域において観測された最大の降雨、または、年超過確率1,000分の1のいずれか大きい降雨を設定することとされています。

3 公表等の方法

今回作成した浸水想定区域図は、水防法第14条第2項に基づき、官報により公表し、上記図面を千曲川河川事務所において閲覧が可能です。また、インターネットでも下記アドレスから閲覧が可能です。さらに、関係市町村長に通知されます。

ホームページアドレス <http://www.hrr.mlit.go.jp/chikuma/bousai/shinsui/index.html>

【配布先】

- ・長野市政記者クラブ
- ・長野県庁会見場
- ・長野市政記者会
- ・日本工業経済新聞社 長野支局

【問い合わせ先】

国土交通省北陸地方整備局
千曲川河川事務所 026(227)7611
副 所 長 田邊 雄司（たなべ ゆうじ）
防災情報課長 黒崎 弘（くろさき ひろし）



千曲川河川事務所 フェイスブック

検索

クリック

千曲川河川事務所

検索

クリック

<http://www.hrr.mlit.go.jp/chikuma/>

